豆交協第2号令和6年4月22日

伊豆地域公共交通活性化協議会委員 各位

伊豆地域公共交通活性化協議会会長 (静岡県交通基盤部都市局地域交通課長)

令和6年度の事業計画及び予算の書面決議について(依頼)

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当年度に執行する事業計画及び予算につきましては、例年5月に開催する第1回協議会において御審議いただいておりますが、下記の理由により決議を先行したいため、御審議くださるようお願いいたします。

記

1 書面決議の理由 デジタルサイネージの故障等に対し、迅速に対応する必要がある。

2 議案

- ・第1号議案 令和6年度の事業計画について・・・別紙1及び別表1※1のとおり
- ・第2号議案 令和6年度の予算について・・・別紙2*2及び別表2のとおり
 - ※1 「本年度の取組」は、令和5年第2回協議会で報告させていただいた「報告3 令和6年度の事業予定について」の内容と同じです。
 - ※2 今後は、年度当初の突発的な事象に柔軟に対応できるよう、当初予算に予備費 (4万円程度)を計上します。

3 書面決議の手続

別添の「書面決議書」により、令和6年5月7日までに、メール又はFAXにより事務局まで御回答ください。

担 当 事務局 榊原 電話番号 054-221-2852

令和6年度 伊豆地域公共交通活性化協議会 事業計画 (案)

1 伊豆地域公共交通計画の取組

伊豆地域公共交通計画(以下「計画」という。)で掲げる取組については、次のとおり 実施する。

(1) 企画書の作成

取組を実施しようとする者は、取組の概要、経緯と詳細及び取組実施までの調整等を記載した企画書を、様式1により作成する。国、県は、必要な助言を行うなど、企画書の作成を支援する。本年度の取組は、別表1によるものとする。

(2) 取組の実施

実施主体は、伊豆地域公共交通活性化協議会担当者会議において、市町及び交通事業者の承認を得た上で、企画書に基づく取組を実施する。国、県は、取組の実現に向けて協力する。取組のうちバスの運行などに係る取組については、実施主体が中部運輸局静岡運輸支局と協議し、必要な手続、調整などを行う。

(3) 取組の評価

実施主体は、取組を実施した後、利用状況の把握及び利用者意見の聴取などにより 取組を評価し、事務局に報告する。事務局は、各取組の内容及び評価をとりまとめ、 協議会に報告する。

(4) 取組の改善

実施主体は、取組の評価及び協議会の意見などを踏まえ、今後実施する取組の改善に努める。国、県は、必要な助言を行うなど、改善を支援する。

2 協議会等の開催予定

(1) 協議会

2回程度開催(令和6年5月、令和7年3月)

(2) 担当者会議

4回程度開催(令和6年5月、7月、10月、令和7年2月)

// IS -/ /	
1 C D V 1	
作成者	

	具体的	a	取組 (計画に記載している取組)	
1	的 取 組	b	具体的取組の件名	
	の概要	С	場所(路線名等)	
			現状	
2	経緯と	b	課題	
	詳細	С	対策 (具体的取組の内容、数量 等)	
		d	効果	
	取		関係者	
	組実施までの調整等	b	取組の実施に必要な調整 事項	
3		С	事業費	
		d	実施までのスケジュール	
4		а	その他特記事項	

区分	計画で掲げる取組	本年度の取組
	1-1 公共交通利用者数の確保対策 高校や商業施設などと連携し、高校生や高齢者など 公共交通を普段から利用する方を対象に、土休日にお ける利用の提案など、一層の利用促進を図る。	(取組内容の検討)
取組1伊豆地	1-2 公共交通運転者等の確保対策 若者、女性、移住者、外国人など、より幅広い方を 対象に、公共交通を支える職業の魅力、やりがいなど の周知、広報を図る。	(取組内容の検討)
域共通の取組	1-3 交通空白地域における公共交通の確保地元企業・施設などと連携し、あらゆる輸送資源を活用し、交通空白地域の実情に応じた、持続可能な公共交通の確保を図る。	(取組内容の検討)
	1-4 バスのオープンデータ (GT-FS) 等の整備 事業者及び市町が運行するバスについて、GT-FS を 公開するとともに、より実用的なデータ活用、より効 果的なデータ提供を図る。	・GT-FS の活用(サイネージ設置等)・サイネージの維持
取半域茂域2地賀地の	2-1 交通系ICカードの普及促進 近くにJR駅がない方などを対象に、交通系ICカードの購入を支援するとともに、モバイルSuica、モバイルPASMO等の周知を図る。	(取組内容の検討)
	2-2 交通系 I Cカードの利用促進 高齢者等に対し、小銭不要、料金の自動計算など交 通系 I Cカードを使うことのメリットを分かりやす く周知し、利用者の増加を図る。	(取組内容の検討)
取組	2-3 交通系 I Cカードのデータ活用 交通系 I Cカードのデータを多方面から分析する ことで、潜在的なニーズを見出し、既存の概念にとら われない商品の開発や、増便などへの活用を図る。	・交通系 I Cカードのデータ活用、更新
取組3過疎地域、中	3-1 路線バスに接続する新たな公共交通の導入促進 タクシー、旅客船をはじめ、路線バスと円滑に接続 できる公共交通について、複数のモードが共存できる 仕組みの構築を図る。	・路線バスに接続する新たな地域公共交通の検討
山間地 域の取 組	3-2 路線バスの利用促進策 新たな視点でのアイデアを募り、従来にない路線バスの利用方法を提案し、普段あまり公共交通を利用しない方への周知、新規取込を図る。	(取組内容の検討)
取組4観光面	4-1 周遊できる公共交通の環境整備 学生、市民団体、観光事業者などと連携し、公共交 通の周遊性向上に繋がる整備、環境づくりを図る。	(取組内容の検討)
の取組	4-2 観光に役立つ多様な情報提供 SNS、ホームページ、広報誌などの各種媒体を組 み合わせ、観光客のニーズに合った情報提供を図る。	・事業者提案事業

[※]取組内容の検討状況によっては、取組の実施に向けて調整する。

令和6年度 伊豆地域公共交通活性化協議会 予算(案)

別紙2

収入の部					<u> (単位:円)</u>
款	項	I	金額	備考	備考
				【県負担金】	2, 512, 00
				【市町負担金】	2, 512, 00
				沼津市	500, 39
				熱海市	168, 58
				三島市	133, 99
				伊東市	229, 17
				下田市	205, 94
				伊豆市	243, 75
. # [+ 4				伊豆の国市	71, 70
1 負担金	1 負担金	1 負担金	7, 014, 000		191, 82
				河津町	218, 49
				南伊豆町	167, 70
				松崎町	162, 34
				西伊豆町	169, 04
				函南町 【本语東光老台41 A】	49, 02
				【交通事業者負担金】 東海自動車(株)	1, 990, 00 960, 22
				伊豆箱根バス(株)	406, 225
				富士急シティバス(株)	623, 55
				【国庫補助金】	2, 600, 000
				半島振興広域連携促進事業	
2 補助金	1 補助金	1 補助金	2, 600, 000		2, 100, 00
2 1111-77 亚	11110777	1111000	2,000,000	訪日外国人旅行者受入環境	
				整備緊急対策事業費補助金	500, 00
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	13	令和5年度からの繰越金	1:
· [· [· · · · · · · · · · · · · · · ·				【(株)東海バス】	
4 諸収入	1 諸収入	1 雑 入	75, 002	サイネージ通信料	75, 00
	88 7 7 7			【預金利子】	
	合 計		9, 689, 015		9, 689, 01
% 台 扣虫() △	の詳細につい	ハイは別主名			

<u>支</u> b	出の部						<u> (単位:円)</u>
	款	項		目	金額	備考	備考
		1 会議	費 1	会議費	0		0
1	運営費	2 事務	書 1	事務費	101, 000	サイネージ通信料	75, 000
		2 3.477	Д 1	于初兵	101, 000	派及于剱州寺	26, 000
						GT-FSの活用(サイネージ設置)	1, 500, 000
					9, 544, 000	サイネージの維持に要する 経費	1, 052, 000
2	2 事業費	1 事業	費 1	事業費		交通系 I Cカードのデータ 活用	2, 000, 000
						交通系 I Cカードのデータ 更新	792, 000
						路線バスに接続する新たな 地域公共交通の検討	2, 200, 000
						事業者提案事業	2,000,000
3	予備費	1 予備	費 1	予備費	44, 015		44, 015
		合言	-		9, 689, 015		9, 689, 015

別表

1, 11, 11, 11, 2	-							73	1 1
			取約 伊豆地			組2 地域	取組3 過疎地域、中山	取組4 観光面	
	1 運営費	2 事業費		サイネー ジの維持	交通系IC カードのデー タ活用(ハ・ ス路線再 編等)	交通系IC カードの データ更 新費用	路線バス に接続す る新たな 交通手段 の検討	観光面の 取組(事業 者提案)	計
国	0	2,600,000	500,000	0	1,000,000	0	1, 100, 000	0	2,600,000
半島振興	0	2, 100, 000	0	0	1,000,000	0	1, 100, 000	0	2, 100, 000
インハ゛ウン ト	0	500,000	500,000	0	0	0	0	0	500,000
県	13, 000	2, 499, 000	333, 333	185, 000	500, 000	264, 000	550, 000	666, 667	2, 512, 000
市町	13, 000	2, 499, 000	333, 333	185, 000	500, 000	264, 000	550, 000	666, 667	2, 512, 000
沼津市	1,000	499, 394	246, 413	0	62, 500	34, 531	68, 750	87, 200	500, 394
熱海市	1,000	167, 586	16, 260	0	0	42, 926	0	108, 400	168, 586
三島市	1,000	132, 997	9, 120	39, 000	0	24, 077	0	60, 800	133, 997
伊東市	1,000	228, 172	17, 190	51, 000	0	45, 382	0	114, 600	229, 172
下田市	1,000	204, 943	7, 150	0	62, 500	18, 876	68, 750	47, 667	205, 943
伊豆市	1,000	242, 759	6, 550	44, 000	62, 500	17, 292	68, 750	43, 667	243, 759
伊豆の 国市	1,000	70, 703	6, 860	0	0	18, 110	0	45, 733	71, 703
東伊豆町	1,000	190, 822	5, 780	0	62, 500	15, 259	68, 750	38, 533	191, 822
河津町	1,000	217, 499	3, 420	51,000	62, 500	9, 029	68, 750	22, 800	218, 499
南伊豆 町	1,000	166, 705	3, 440	0	62, 500	9, 082	68, 750	22, 933	167, 705
松崎町	1,000	161, 346	2, 920	0	62, 500	7, 709	68, 750	19, 467	162, 346
西伊豆町	1,000	168, 045	3, 570	0	62, 500	9, 425	68, 750	23, 800	169, 045
函南町	1,000	48, 029	4, 660	0	0	12, 302	0	31, 067	49, 029
事業者	75, 000	1, 990, 000	333, 334	726, 000	0	264, 000	0	666, 666	2, 065, 000
東海自動車	75, 000	960, 222	0	606, 000	0	132, 000	0	具体化した 後に負担	1, 035, 222
伊豆箱 根バス	0	406, 222	0	52, 000	0	132, 000	0	額が決定 (現時点で	406, 222
富士急シティバス	0	623, 556	333, 334	68, 000	0	0	0	は3事業者 で按分)	623, 556
伊豆箱根鉄道	0	0	0	0	0	0	0		0
伊豆急行	0	0	0	0	0	0	0		0
ふじさん 駿河湾	0	0	0	0	0	0	0		0
JR東日 本	0	0	0	0	0	0	0		0
計	101, 000	9, 588, 000	1, 500, 000	1, 096, 000	2,000,000	792, 000	2, 200, 000	2,000,000	9, 689, 000
		1	1			1		1	

伊豆地域公共交通活性化協議会委員 各位

伊豆地域公共交通活性化協議会会長 (静岡県交通基盤部都市局地域交通課長)

令和6年度の事業計画及び予算の書面決議について (結果報告)

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、令和6年4月22日付け豆交協第2号による書面決議につきましては、下記のとおりともに承認されましたので報告いたします。書面決議へのご協力ありがとうございました。

記

1 書面決議の結果

項目	結 果	補 足
第1号議案	承認	総数 20 のうち 承認 20、否認なし
第2号議案	承認	総数 20 のうち 承認 20、否認なし

2 今後の対応

早期に対応し、業務を円滑に進めてまいります。

担 当 事務局 榊原 電話番号 054-221-2852